

# 2025年度の事業報告書

2025年4月1日から2026年3月31日まで

特定非営利活動法人happiness

## 1 事業実施の方針

### 子ども支援活動及び教育事業（子ども食堂利用者数延べ2523名、お弁当配布数1427個）

(1) 子ども支援の向上のため、職員の研修受講に取り組むことができた。固定ボランティアについてはなかなか定着が進まず、運営時のボランティア確保が課題であった。一方、ひとり親家庭の子どもたちへの手厚い支援としてクローズドの子ども食堂やキャンプイベントなどを実施することができ、関係性を深めることができた。また、公式SNSを通じ、ひとり親家庭へのお弁当配布をするなど、ハピネスのひとり親支援を一定周知することができた。今年度も昨年に引き続き、「京都朱雀RC」によるおもちつきイベントや、「八条団地自治会」への協力として夏の地蔵盆の開催をサポートするなど、地域と関われるイベントも多数実施することができた。子どもたちの体験機会の提供と、地域住民との多様な関わりを子どもたちに提供することができた。

### 生活・居住支援事業（パントリー配布世帯300世帯、居住支援相談延べ57名、施設利用者18名）

(2) 今年度には第三者委員会を立ち上げ、検討会を行う機会があった。また外部のスーパーバイズを受けることができた。また職員への研修の機会も設け、支援の質の向上に努めることができた。卒業した元利用者へのアフターフォローとして継続的な関わりももちつつ切れ目のない支援のスタートを切ることもできた。就労先の開拓についても協力してくださる企業が増え、マッチングが始まったケースもあり、実績を積むこともできた。居住支援法人では、相談者の半数以上が障がいと経済的困窮のある方であり、関係機関へのつなぎ・同行も含め、社会福祉士のスタッフを中心に対応している。相談者の思いを大切にしつつ、相談者の関係機関の支援方針と相反しないよう、内部のスーパーバイズや関係機関との情報共有を密に行ったケースもあった。

### 就労体験・職業訓練による就労支援事業（就労受け入れ人数3名）

(3) 若者の就労を後押しできるような体験の場の提供と、まちライブラリーを活かし多世代交流が促進されるようなイベントを企画、実施した。多様な世代が交流できる居場所運営ができた。

## コンサルティング事業

(4) 「光華女子大学」、「聖母高等女学院」、「京都大学大学院」での外部講師、「ライオンズクラブ」などでの講演活動、京都以外の自治体でのまちづくりイベントでの講演を実施することができました。視察の受け入れとして、修学旅行で来訪する学生や、研究者、活動団体など多種多様な人々への活動発信も実施できた。講演がきっかけで新規の子ども食堂が増えた。新規の寄付者も増加し社会課題の発信についても一定の成果を得られた。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)受益者数	事業費の金額 (単位：千円)
子ども支援活動及び教育事業	①子ども食堂・学習支援・体験活動の提供 ②ひとり親家庭を対象にした子ども	(A)①子ども食堂・学習支援/毎週月曜・水曜日/17:00~20:00/ <b>遠足などの行事</b> (不定期開催) ②ひとり親家庭向け	(D) ①南区とその周辺に居住する小中学生とその保護者 ②ひとり親家庭の小中	10186

	<p>食堂・学習支援・体験活動の提供</p> <p>③ひとり親家庭への弁当配布</p>	<p>の食堂/毎週土曜日/17:00~20:00</p> <p>③毎週月曜日、水曜日</p> <p>(B)①月曜・水曜・②土曜(「and happiness.」) /体験活動場所(未定)</p> <p>(C)①、③4名、②4名</p>	<p>学生とその保護者</p> <p>(E)</p> <p>①延べ2523名</p> <p>②延べ134名</p> <p>③1427個</p>	
	④子どもチケットの管理運営	<p>(A)通年</p> <p>(B)京都市</p> <p>(C)1名</p>	<p>(D)京都市内の子ども食堂を利用する小学生から18歳までの子ども</p> <p>(E)356人</p>	2657
	⑤子ども支援活動に関する広報活動	<p>(A)通年</p> <p>(B)SNSやHPなどオンライン上</p> <p>(C)3名</p>	<p>(D)子ども支援に関する活動に関心のある人たち</p> <p>(E)2609人(フォロワー数)</p>	0

生活・居住支援事業	①生活に必要な食料品や物品の提供	<p>(A)毎月第三土曜日</p> <p>(B)京都市南区</p> <p>(C)2名</p>	<p>(D)ひとり親家庭など困窮状態にある世帯</p> <p>(E)延べ300世帯</p>	1431
	②住宅確保要配慮者への生活・居住支援相談業務	<p>(A)通年</p> <p>(B)京都市南区</p> <p>(C)2名</p>	<p>(D)ひとり親世帯や生活保護受給者などの住宅確保要配慮者</p> <p>(E)延べ57名</p>	5301
	③自立援助ホーム、シェアハウスの運営	<p>(A)通年</p> <p>(B)京都市南区</p> <p>(C)5名</p>	<p>(D)保護者に頼ることができない義務教育終了後の女性</p> <p>(E)18名</p>	37610
就労体験・職業訓練による就労支援事業	①and happiness.での就労体験の受け入れ	<p>(A)通年</p> <p>(B)and happiness.</p> <p>(C)2名</p>	<p>(D)元引きこもり状態にあるなど課題を抱えた若者</p> <p>(E)3名</p>	8210
	②まちライブラリーの運営	<p>(A)通年</p> <p>(B)and happiness.</p> <p>(C)5名</p>	<p>(D)近隣に在住の方</p> <p>(E)500名</p>	640
	③多世代交流を促すイベント等の企画運営	<p>(A)通年</p> <p>(B)and happiness.</p> <p>(C)5名</p>	<p>(D)子どもから高齢者までの幅広い世代</p> <p>(E)延べ500名</p>	0
コンサルティング事業	①子ども支援活動及び生活支援をする団体及び個人への研修	<p>(A)必要に応じて適時</p> <p>(B)依頼場所に出張もしくは当団体の活動場所</p> <p>(C)2名</p>	<p>(D)京都府内の希望する団体、個人</p> <p>(E)360名</p>	0

(備考)

1 設立当初の事業年度の事業計画書及び翌事業年度の事業計画書は、それぞれ別葉として作成す

る。

2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

3 2(2)には、定款上、「その他の事業」に関する事項を定めているものの、設立当初の事業年度にその他の事業を実施する予定がない場合、「実施予定なし」と記載する。